

# ごみ減量化や地球温暖化など、 環境に関するアンケートにご協力をお願いします

～第2次流山市環境基本計画策定に係る事業者意識調査～

市内事業者の皆さまには、日ごろから流山市の環境行政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

今日の日本では、資源やエネルギーを無駄なく利用して廃棄物を減らすこと（循環型社会）、多様な生物が生きる世界を保全すること（生物多様性）、温室効果ガスの排出による気候の変動を防ぐこと（地球温暖化防止）が大きな課題となっています。

本市では、平成17年7月に「流山市環境基本計画」を策定し、平成22年3月には、環境問題の3分野の行動計画として「地球温暖化対策実行計画～ストップ温暖化！ながれやま20⇒20（にこにこ）プラン」「生物多様性ながれやま戦略」「流山市一般廃棄物処理基本計画」を策定して、大きな課題への対応や地域の環境づくりを推進しています。

この間、市内ではつくばエクスプレス沿線の新たなまちづくりが進み、本市を取り巻く環境が変わってきました。また、平成23年3月に発生した東日本大震災と原子力発電所事故は、私たちの生活や経済に多大な影響をもたらしました。

この度、平成26年度をもって現在の環境基本計画が計画期間を終えることから、地域環境の変化、近年の新たな情勢などを踏まえ、新たな計画を策定することになりました。

つきましては、事業者の皆さまの環境に対する考え方や、取組の状況などについてのアンケート（意識調査）を行い、その結果を新たな計画に反映させてまいりたいと考えておりますので、お忙しいところ誠に恐縮ですが、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成25年11月

流山市長 井崎 義治

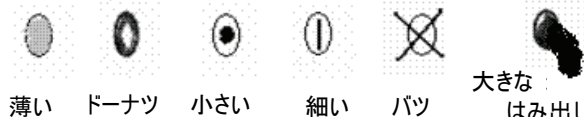
## ご記入にあたってのお願い

- 1 ご回答は、事業所の環境担当の責任者または代表の方をお願いいたします。
- 2 この回答は、ご記入のうえ **11月30日(土)** までに同封の返信用封筒でご返送ください。切手はいりません。
- 3 各問について、該当する答えを選び、下の例を参考に黒い印をつけてください。薄かったり、外れたり、大きくはみでると、機械が正しく読み取れない場合があります。

良い印の例



読み取れずに無回答となる印の例



- 4 調査票に記入された内容につきましては、統計以外の目的に使用することはありません。  
※調査票の四隅に付いている右記マーク（QRコード）は、調査票を機械で読み取る時の調査票のページ、質問とマークの位置を識別するコードで、事業所を識別するものではありません。



- 6 この調査に関するお問い合わせは、

流山市環境部環境政策課環境政策係 電話番号 04-7150-6083（直通）  
までお願いします。





**I 最初に、貴事業所のことについておたずねします。**

1. 次の(1)から(5)の内容について、あてはまるものを1つだけ選んでください。

- (1)業種       建設業       製造業       卸売業       小売業  
                   飲食店       金融・保険業       不動産業       運輸業  
                   電気・ガス・熱供給・水道供給業       サービス業       その他
- 
- (2)事業所の形態    事務所       商業施設・店舗       住居併設事務所・店舗  
                           工場       病院       教育施設       その他
- 
- (3)所有形態       自己所有       テナント       区分所有
- 
- (4)従業員数       1～4人       5～9人       10～19人       20～29人  
                           30～49人       50～99人       100人以上
- 
- (5)業務用自動車    0台       1～4台       5～9台       10～29台  
                          の保有台数    30台以上

**II ごみ問題やリサイクル（資源化）についておたずねします。**

1. 貴事業所における事業系ごみの減量や資源化は、どのような状況ですか。（選択は1つだけ）

- 積極的に取り組んでおり、現状で十分である       あまり積極的ではなく、不十分である  
 積極的に取り組んでいるが、まだ不十分である       取り組んでいない

2. この1年間で、貴事業所が排出した事業系ごみの量は減りましたか。（選択は1つだけ）

- 1年前より増えた       あまり変わらない       1年前より減った       わからない

3. ごみ減量や資源化の取組について、貴事業所の実施、検討状況をお答えください。  
 （各項目ごとに選択は1つだけ）（該当しない項目は無回答でよい）

ごみ減量や資源化の取組	実施済み	検討中	実施しない
① 分別ボックスを置き、ごみの分別を徹底	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
② 紙類、缶類、びん類などの資源を分別	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
③ 両面印刷、両面コピー、使用済み用紙の裏面利用	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
④ 電子メディア等を活用し、ペーパーレス化	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑤ 食品残渣を堆肥化	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑥ 使い捨て商品の使用や購入を抑制	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑦ 包装の簡素化や通い箱の利用	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑧ 事業所から出る資源ごみのリサイクルルートを確保	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑨ ごみ処理やリサイクルの担当者を配置	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑩ ごみの減量や資源化の目標、計画など	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>





### Ⅲ 生物多様性についておたずねします。

1. 生物多様性に関する取組について、貴事業所の実施、検討状況をお答えください。  
 (各項目ごとに選択は1つだけ)(わからない項目は無回答でよい)

取組	実施している	予定や計画がある	将来的に検討したい	実施の予定はない
① 生物調査などへの金銭的支援	0	0	0	0
② 事業敷地の提供	0	0	0	0
③ 環境教育の実施	0	0	0	0
④ 森林など自然環境の整備・管理の実施	0	0	0	0
⑤ 事業所における緑化の推進	0	0	0	0
⑥ ビオトープの整備	0	0	0	0

### Ⅳ 地球温暖化問題についておたずねします。

1. 環境管理について、貴事業所の実施、検討状況をお答えください。  
 (各項目ごとに選択は1つだけ)(該当しない項目は無回答でよい)

環境管理	導入済み	検討中	実施しない
① 環境に関する担当部署、担当者を配置	0	0	0
② 省エネルギーの方針、計画を策定	0	0	0
③ 環境マネジメントシステムを導入、運用	0	0	0
④ エネルギー消費量を記録、分析	0	0	0
⑤ 環境報告書を作成	0	0	0

2. 身近なところの地球温暖化対策について、貴事業所の実施、検討状況をお答えください。  
 (各項目ごとに選択は1つだけ)(該当しない項目は無回答でよい)

事業所における地球温暖化対策	導入済み	検討中	実施しない
① エアコンを適切な温度に設定管理	0	0	0
② エコカー ※	0	0	0
③ 人の不在時に消灯、照明範囲や照度の制限	0	0	0
④ 再生可能エネルギー(太陽光発電、バイオマス等)	0	0	0
⑤ 省エネルギー型の機器(照明、エアコン、給湯器等)	0	0	0
⑥ 自動車利用の抑制(ノーカーデー、マイカー通勤抑制等)	0	0	0
⑦ 緑のカーテン、屋上や敷地の緑化	0	0	0
⑧ エレベーター使用の抑制	0	0	0
⑨ グリーン購入	0	0	0

※ 広義のエコカーとして、認定された低排出ガソリン車・ディーゼル車、ハイブリッド車、電気自動車、LPG車、CNG車、メタノール車、燃料電池車等のこと



## VI 市の重点的取組についておたずねします。



1. 次の7項目は「流山市一般廃棄物処理基本計画」の重点施策ですが、ごみ処理・リサイクルについて、貴事業所としてより力を入れて取り組んで欲しい市の施策を選んでください。(選択は3つまで)

- ごみ減量・資源化の啓発（講演・見学会、出前講座、広報活動等）
- ホームページや広報等による情報提供
- 生ごみ資源化の推進（生ごみ処理機器設置、生ごみ堆肥の利用方法の情報提供等）
- 事業系ごみの減量・リサイクルの促進（減量計画書、周知・指導、ごみ受入料金を通じた動機付け等）
- マイバッグの普及促進（事業者と協力したノーレジ袋運動等）
- バイオマスの利用（剪定枝資源化施設活用、堆肥利用方法の検討等）
- ごみ処理からのCO2排出の抑制（排出量把握、ごみ収集車両等のエコドライブ指導、焼却施設の運転管理等）
- その他 [ ]

※機械で読み取るため、[ ]の枠内にお書きください。

2. 次の6項目は「流山市地球温暖化対策実行計画」の重点プロジェクトですが、地球温暖化対策について、貴事業所としてより力を入れて取り組んで欲しい市の施策を選んでください。(選択は3つまで)

- 環境家計簿の普及（環境家計簿配布、講習会、コンテスト、データ分析、モデルケース公表等）
- 環境マネジメントシステム導入（事業者の導入支援、講習会、事業者版環境家計簿配布等）
- 再生可能エネルギー利用（太陽光発電の導入支援（家庭、事業者）、他エネルギーへの支援検討等）
- 交通改革（公共バス拡充、ノーカーデー、レンタサイクル、自転車走行空間整備、エコドライブ啓発等）
- 循環型社会の形成（ごみ減量・資源化、生ごみ・剪定枝資源化、マイバッグ普及、事業系ごみ減量等）
- 緑化による二酸化炭素吸収源対策（市民緑地、ふるさと緑の基金、市民参加型の緑整備、吸収量算定、グリーンチェーン認定等）
- その他 [ ]

※機械で読み取るため、[ ]の枠内にお書きください。

3. 市は「生物多様性ながれやま戦略」を推進し、重点地区（「市野谷の森地区」「利根運河地区」）と地区内8拠点を定め、保全を図っていますが、貴事業所はこのことに関心がありますか。(選択は1つだけ)

- 非常に関心がある     ある程度ある     あまりない     ない     わからない

■ 市内の環境や今後の取組について、ご意見、ご提案等がございましたら、ご自由にお書き下さい。

※機械で読み取るため、[ ]の枠内にお書きください。

ありがとうございました。返信用封筒にいれて 11月30日（土）までに郵便ポストへ投函してください。

